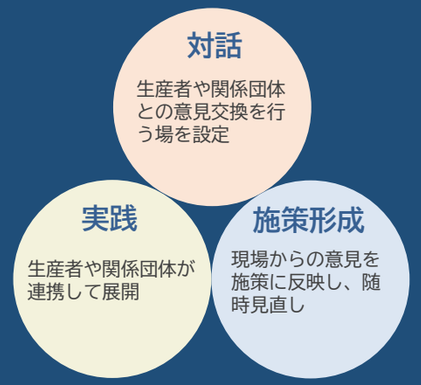
特徴3　生産者や関係団体との対話を重視した施策形成

本パッケージは、生産者や関係団体のキーパーソンとの意見交換を随時行い、皆さんからの意見を施策に反映しながら毎年度見直ししていくこととしています。
生産者や関係機関・団体はもとより、県民の皆さんすべての力を結集して、農林水産業の変革を一緒に進めていきましょう。



生産者の皆様へ 「所得向上プログラム」を実践してみませんか

所得向上プログラムは、2026年度版から、所得向上に向けて活用可能な技術や品種などをリスト化した「経営改善メニュー」を追加しました。
生産者の皆様は、現在の経営をどのように改善すれば、所得が向上できるか考える際の参考にしてください。



私は、新規就農後４年目で、
夏秋いちごを栽培しています。

更に所得を向上させたいけど、何かいい技術はないかな。



経営改善メニューには、いろいろな技術や対応策が記載されているよ。

自分の目的に合った技術を選んでみよう。
必要な経費や注意点も記載しているよ。

【経営改善メニューの例】

品目	導入技術(品種)	効果		
		収量増	単価向上	コスト削減
夏秋いちご	高設栽培システムの導入	○	○	○
	高設栽培システムに培地冷却装置を追加導入	○	○	○
	作型の分散	○		○

技術導入に係る必要事項(必要な機械、留意事項など)	
【機械整備】 (20a規模を自力施工する想定) ・高設栽培ベンチ、培地一式 ・補助金(1/2)を除く自己負担額	 3,292千円 1,646千円
【留意事項】 ・100坪あたり3人で3～4日で完成	

発行　青森県農林水産部
〒030-8570　青森市長島一丁目1番1号
TEL(代表)017-722-1111(内線4982)
　(直通)017-734-9457
FAX　　017-734-8133
E-mail:nosui@pref.aomori.lg.jp

農林水産力　検索

詳しくは県庁HP

NEW 5 years plan ▶青森新時代



きら
青の煌めきあおもり国スポ・障スポ
公式マスコット「アップリート君」

2026年度版

青森県

青森新時代「農林水産力」強化パッケージ

― 概要版 ―

「農林水産力」強化パッケージとは

本パッケージ(令和6年～10年)は、「青森県基本計画『青森新時代』への架け橋」で掲げる、「農林水産業が持続的に発展する社会」の実現に向けて、農林水産分野の具体的な取組をまとめたものです。
重点的に取り組む「プロジェクト」、着実に進める「継続的な取組」、生産者が実践する「所得向上プログラム」で構成します。

農林水産力とは

「豊かさを実感できる力強い農林水産業」を「農林水産力」と表現しました。生産者個々の技術力や、豊かな地域資源を生かした生産・販売力、農山漁村の活力を結集して収益力を高めていく思いを込めています。

特徴1　品目・分野に着目した分かりやすい分類による施策体系

「農林水産力」の強化に向けた4つの柱と44のプロジェクト

販売力強化	商品づくり	①ニーズに対応した食品の県内加工推進（拡充）
	販路拡大	②物流革新と販路開拓・拡大
	情報発信	③あおもりブランドの確立に向けた情報発信の強化
	地産地消	④地域経済の活性化に向けた地産地消の推進
生産性向上	【農業】	
	水田農業	⑤世界に羽ばたく持続可能な米づくり
	野菜・花き	⑥「ながいも」で儲かる産地づくり ⑦「にんにく」で儲かる産地づくり ⑧施設園芸で儲かる産地づくり
	果　樹	⑨世界に誇る「青森りんご」の次世代への継承 ⑩安全・安心の「青森りんご」輸出基盤の強化 ⑪環境変化に対応したりんご等果樹の高品質安定生産（拡充）
	畜　産	⑫多様なニーズに対応した牛肉生産 ⑬次世代につなぐ酪農産地づくり ⑭持続可能な畜産を支える草づくり ⑮畜産を守る家畜衛生対策の推進
	生産基盤	⑯スマート農業にも対応した基盤整備の推進 ⑰農業・農村の防災・減災、強靭化 ⑱経営の効率化に向けた農地集積・集約化等
	先端技術	⑲あおもり「農業DX」の実現
	持続可能な農業	⑳環境負荷低減による持続可能な農業の実践拡大 ㉑野生鳥獣の農作物被害防止対策の推進（新規）
	【林業】	
	森林整備	㉒青い森を未来につなぐ再造林の推進（統合）
	生産基盤	㉓県土を守る森林環境の保全
	木材利用	㉔県産材の安定供給と利用の確保
	【漁業】	
	増 養 殖	㉕ホタテガイ300億円産業の恒久化 ㉖サーモンの一大産地化 ㉗ナマコ資源増大チャレンジ ㉘つくり育てる漁業の推進
	漁船漁業	㉙持続可能な漁業に向けた新たな資源管理の推進 ㉚いか釣り漁業の経営安定
	水産基盤	㉛水産業の成長産業化に向けた拠点整備 ㉜環境変化に適応した漁場生産力の強化
人財育成	農業人財	㉝未来を担う人財育成 ㉞所得向上プログラムの実践 ㉟農林水産業への企業参入促進　（拡充）
	林業人財	㊱林業の新たな担い手確保・育成
	漁業人財	㊲漁業者の確保・育成
農山漁村振興	地域活性化	㊳あおもり型農村RMOの実現 ㊴「海業」の推進による漁村の活性化
	多様な人財活躍	㊵多様な農業人財の活躍促進 ㊶ユニバーサル農業の推進
	地域資源	㊷食の力を生かした健康的なくらしの実現 ㊸農業・農村インフラの機能の確保 ㊹森林資源等を生かした山村の振興

●令和8年度農林水産政策の重点項目

1　所得を上げるための「生産者の経営改善」支援

（主な取組内容）
- 農業者提案の所得向上チャレンジプランの実践支援とICT活用による指導体制の強化
- スマート農業機械の導入支援
- 大規模法人等で構成する機械化実証コンソーシアムの設置とりんご収穫作業機の導入実証
- ゲノミック評価による高評価雌子牛の市場取引の定着
- トップシェフとのタイアップやメディア展開による「食の宝庫あおもり」の浸透

2　産業を守るための「戦略の推進」、「企業」等との連携

（主な取組内容）
- 改植・新植によるマルバ園等の整列樹形化や高品質かつ省力的生産指導の強化
- ホタテガイの効率的な採苗や高水温に対応した養殖技術の開発、成貝のハイブランド化
- 企業と受入地域との信頼関係の構築や、投資を呼び込む「資本参入」の支援
- 企業による森林の取得・経営に必要な情報整備と「新しい再造林モデル」の確立

3　次代を支えるための「人財」の確保・育成

（主な取組内容）
- 新たな若手リーダーを育成する「あおもり農業経営塾」や提案型海外研修の実施
- 青い森林業アカデミーNextVisionに基づく指導体制や研修環境の機能強化
- 漁業の知識や技術、資格取得等のスキルアップに資する「賓陽塾」の開講

4　食料を安定供給するための「環境変化」への対応

（主な取組内容）
- DNAマーカー等によるりんご新品種の早期開発
- 常識を打ち破る水稲高温対策技術への挑戦とそれに応じた指導システムの確立
- 農業者団体等が実施する鳥獣被害対策への緊急支援

特徴2　44のプロジェクトごとに数値目標を設定

世界に羽ばたく持続可能な米づくりプロジェクト

目　標

高温年の県産米の一等米比率

令和5年 71.3 % ↗ 令和10年 90 %

挑戦する内容
- 地域に適した高温対策の強化
- 多収品種の開発
- 衛生ナビやデジタル技術等を活用した良食味・高品質生産　など

野生鳥獣の農作物被害防止対策の推進プロジェクト

目　標

野生鳥獣による農作物被害額

令和6年 6,454 万円 ↘ 令和10年 5,000 万円

挑戦する内容
- 農山村集落ぐるみの鳥獣対策活動の推進
- 農業者団体等が実施する鳥獣被害対策への緊急支援　など

農林水産業への企業参入促進プロジェクト

目　標

異業種企業の参入プラン作成支援件数

令和10年 10 社以上

挑戦する内容
- 企業との信頼関係の構築
- 自ら農業を始める「直接参入」支援
- 投資を呼び込む「資本参入」支援　など